

【会長方針】

2023～2024年度 会長テーマ

「希望と友情を深めよう」

(Let's deepen our hope and friendship)

新型コロナウイルスの感染症は未だ収束には至らず、奉仕活動にもまだまだ影響を及ぼしているものの、5月8日より「2類相当」から「5類相当」に分類変更があり、徐々にではありますが、様々な行動制限が緩和されてきております。昨年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響で、毎週の例会は開催自粛をはじめ、多くの行事の中止を余儀なくされ、大変厳しい時期が続き、会員の皆様と顔を合わせる機会が非常に少なくなっておりました。

ここでようやく、「**ロータリーの出番**」が来ました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を超えた活動力で、例会・各委員会・家族集会を中心に「どのようにしたら各委員会の事業計画が出来るか、どのようにしたら皆様との出会いを多く出来るようになるか」工夫と知恵を出し合い、話し合いの場を数多くして行きます。

そして、本年度「希望と友情を深めよう」をテーマに、全会員と家族・市民の皆様と積極的に信念と情熱をもって活動方針を進めてまいります。

【活動方針】

1. 例会について

場所は丸広バンケットルーム、理事会は隣の小部屋を使用

月3回の例会を基本とする、年度初め7月と最終6月の例会は基本事業の為4回行う

例会時間は12:30～13:30を基本とする。昼食は12:00～定食でコーヒー付き（開場は11:30）

夜間例会時間は18:00～19:00とする。夕食は無し（開場は17:00 状況により開催）

例会開場の設定は、グループ形式のテーブル設置で時々メンバーの席次を替える。

お酒の入る宴会場の例会は夜間とする。

2. 子ども食堂等に食品の提供を行うフードバンクへの支援

自宅や企業で眠っていつ食品食材

余っている贈答品の処理に困っている食品食材

製造過程でのパッケージ印字ミス・へこみ等の食品食材

過剰発注や過剰製造の食品食材

店頭での棚卸商品

災害備品（食品）の入替

賞味期限が迫っている食品食材

スーパー・コンビニ・商店で本日売れ残った食品

フードバンク募金箱への協力（例会場の入口に設置します）

等々

3. 地域の子供たちの貧困問題への取り組み
4. 次世代の子供たちに、財団の地区補助金を利用して教育器財の寄贈
5. 活気あふれるプログラムで、会員増強（特に女性会員の入会）・出席率向上・親睦活動の推進・各分野の講師卓話
6. クラブ協議会の充実（特に例会内容の検討）
7. 米山記念奨学会への支援
8. 職場訪問と「我らの生業」
9. 会員旅行とロータリー美術館の推進
10. 地域社会事業への参加、万燈まつり等

以上の項目に取り組んでまいります。

尚、新型コロナウイルス感染状況や社会情勢によりクラブの活動運営に変更が生じる時には、その都度理事会に諮り協議を行い、事業を進めてまいります。